

また、令和5年度には、市長選の三ラフエストで掲げた「市民の夢応援プロジェクト」を創設し、市民が考える市民主体のまちづくり事業を募集いたします。地域課題の解決や地域資源の発掘などを含む地域振興、地域貢献に資する、市民のアイディアやユニークな事業を応援し、協働のまちづくりを推進してまいります。

2. 一人ひとりの個性を尊重し、發揮するまち

平和行政の推進につきましては、悲惨な戦争の記憶を風化させず、平和の尊さなどを学ぶ機会をつくるため、令和5年度も引き続き次世代を担う児童生徒を対象に「平和を考える」絵画・作文コンクールを実施し、平和大使派遣や慰霊の日における行事、平和フォーラム等への参加を継続的に呼びかけ、平和への思いを市内外へ発信し、世界恒久平和を目指す社会づくりにつなげてまいります。

本市では、GIGAスクール構想を推進するため、令和4年度にはICT支援員を4名から6名に増員し、授業支援や教員のICT活用指導力向上を支援してまいりました。令和5年度は、デジタル教材の導入や利活用研修の実

施のほか、総合型校務支援システムを導入し、多忙な教員の業務負担の軽減を図るとともに、蓄積された教育データを利活用しながら、多様な児童生徒を誰一人取り残すことのない個別最適な学習と創造性を育む教育を実践してまいります。

不登校やニート、ひきこもり等、社会生活を円滑に営むうえでの困難を有する子どもや若者の自立支援につきましては、ユースアドバイザーによる総合相談窓口の設置や専門家による子ども若者相談会を開催し、相談体制の充実を図るとともに、令和5年度も関係機関で構成する石垣市子ども若者支援地域協議会にて状況や課題を共有し、包括的かつ継続的な相談及び支援を実施してまいります。

また、不登校児童・生徒の支援につきましては、学校に配置するスクールライフサポーターの拡充を図り、不登校の未然防止や早期発見、早期対応により学校・学級復帰につなげられるよう取り組んでまいります。

生涯学習の推進につきましては、令和4年度の「高齢者大学」2年生制度の確立に続き、令和5年度は、石垣島の自然・文化を体感できるキャンプイベント等新たな事業に取り組み、いつまでも皆で活き活き学び高め合える生涯学習社会づくりに努めてまいります。

スポーツ振興につきましては、令和5年度より官民連携型の石垣市スポーツコミュニケーションが本格始動いたします。

石垣市では現在、より多くの市民に図書館サービスを提供できるよう、公園屋内プール再整備基本設計に取り組んでまいります。

石垣市では現在、より多くの市民にて移動図書館の運行を行なっております。令和5年度は、さらに健康福祉センターをサービスポイントとして増やし、図書サービスの利便性向上に努めてまいります。

3. 安全で快適に生活できるまち

令和2年度より進めてきた新川市當団地の建替え工事が完了し、令和4年12月より供用開始しております。3棟48戸から、車椅子対応の住戸3

致と開催支援を通じて、観光の推進や交流人口の拡大を図り、地域活性化と市民が気軽にスポーツに親しむこります。



楽天モンキーズ(台湾)歓迎セレモニー